(1) 平成 28 年 3 月 15 日 第 125 号





No. 125

平成28年3月15日

社会福祉法人 東根市社会福祉協議会

広げよう つなげよう 地域の支え合い

~地域福祉推進大会を開催しました~



2月7日、"広げよう つなげよう 地域の支え合い"を大会スローガン に「東根市地域福祉推進大会」を東根市タントクルセンターの大ホールで 開催しました。区長や民生委員・児童委員、福祉推進員やボランティアで 活躍されている方、老人クラブの会員など、約250名の参加がありました。

社会福祉協議会会長表彰式を行い、大会宣言を決議したあと、講師に公益財団法人さわやか福祉財団理事長清水肇子氏を迎え、「広げよう つなげよう 地域の支え合い」と題し、住民主体の地域づくりの講演を行いました。



社協だよりは赤い羽根共同募金配分金で作成されています

各種表彰を受賞された方々をご紹介いたします (敬称略)

- ●第 65 回山形県・県民福祉大会 (10 月 16 日 酒田市)
- *県知事表彰*
- 〇一般社会福祉事業関係功労者 日塔 幾子 宮川八重子
- ○民生委員児童委員功労者

伊藤 知雄 齋藤文四郎

- *大会会長表彰*
- ○一般社会福祉事業関係功労者

鈴木光子奥山洋子柴田弘美鈴木純一滝口武晴保科政子滝口典子増川和子

- ○社会福祉事業協助 · 奉仕団体 髙橋 桂子
- ●東根市社会福祉協議会会長表彰 (2月7日 東根市地域福祉推進大会 タントクルセンター)

表彰状

- ○民生委員児童委員の職に9年以上在職した者 鈴木 恵子
- ○奉仕活動または社会福祉活動に協力した行為 年数が5年以上にわたる団体及び個人

東根市立東根小学校

VOICE(ボイス)

傾聴ボランティアキャンドル

玉春書道会

横尾 又一

小野 光彦

感謝状

○金品 10 万円以上贈与した団体及び個人

国際ソロプチミスト東根

東根市歌謡連盟

本間 亮善

昭和電工HD株式会社従業員一同

かぼちゃの会

京セラクリスタルデバイス株式会社 京セラクリスタルデバイス株式会社従業員一同 イオンリテール株式会社イオン東根店

天野 禎二











受賞おめでとうございました。今後ますますのご活躍を期待いたします。

ボランティア保険にご加入ください

ボランティア活動時の不慮の事故を防ぐために、「ボランティア活動保険」をご用意しています。 また、一日限りの活動に有効な「ボランティア行事用保険」 もあります。

現在、4月からの新年度分の加入申し込みを受け付けています。

ボランティア活動保険

ボランティア行事用保険

Aプラン **300 円** Bプラン **450 円**

Aプラン(宿泊を伴わない行事)

天災A・天災Bプランもあります。

Bプラン(宿泊を伴う行事)

詳しくは東根市社会福祉協議会(TEL 41-2361)までご相談ください。

(3) 平成 28 年 3 月 15 日 第 125 号

福祉推進員の活動

12月7日、福祉推進員研修会を開催しました。 前半は、地区ごとに分かれ、活動を振り返って 「区長・民生委員児童委員との連携」「見守り活動」 サロン活動等の情報交換を行いました。地区の実 状で福祉推進員の活動も様々の中、他区の方の活 動状況が聞けて良かったと大変好評でした。

後半は、「地域の支え合いと絆は笑いから~呑 百笑燦で人生楽しく~」と題して呑百笑燦塾長 井上太氏より講演をいただきました。久しぶりで 心の底から笑いました。笑いの中にもいろいろと 考えさせられた。福祉推進員の役割について難し く考えていたが、「福祉推進員はアンテナ役」と いうお話で肩の荷がおりた。自分たちの役割に対 して少しだけ力を抜いて考えてみようと思った等 ユーモアあふれる井上先生のお話に会場は笑いに つつまれました。





また、2月4日(木)の高崎地区を皮切りに、市内の公民館において各地区の区長、民生委員児童委員、福祉推進員と社協職員により三者報告会が開催されました。

地域ごとに分かれ、活動の推進体制や活動状況について振り返って話し合いを行いました。個別の情報交換も活発に行われ、連携がうまくできており、地域福祉の力の高さを感じました。

ジュニアリーダー養成講座「なかまのつどい」が開催されました。





1月9日(土)、山形県青年の家にて市内の子どもクラブの次期リーダー(小学校5年生)を対象に、東根市子どもクラブ育成連絡会議主催のジュニアリーダー養成講座「なかまのつどい」が開催されました。社会福祉協議会は「福祉体験活動」として、車いすとアイマスク体験を担当しました。子ども達は、車いすに乗ったり、介助したり、またアイマスクをつけ、目のみえない状態で歩いたりしました。

子どもたちは、体験を通して、目がみえないことや歩けないことは怖かった、大変だと感じたようです。障がいのある方は、少しお手伝いがあれば、いろんなことができます。街で白杖を持っている方や車いすを利用している方が、困っていたら、声をかけたい、何かお手伝いしたいとたくさんの感想がでました!!

2020年には、パラリンピックも東京で開催されます。 子どもたちが、車いすやアイマスク体験を通して、障が い者を理解し思いやりの心や人との関わりやつながりの 大切さを学んでほしいと思います。

~平成 27 年度の東松島市との交流の軌跡~

平成23年12月に本会と社会福祉法人東松島市社会福祉協議会は、「友好都市社協」の協定 を締結しました。これを踏まえ、平成27年度も、被災地の支援活動を継続的に行いました。

①さくらんぼひがしね元気隊 (仮設住宅応援ボランティア)の派遣

東松島市に赴き、集会所などでボランティア活動を実施しました。また、10月24日に、山形新聞・山形放送8大事業の最上川さくら回廊の植栽に参加しました。



月日	団体名	活動
6月18日	「美恵子ちゃんと3人の仲間たち」と「中央測量設計事務所」、「傾聴ボランティアキャンドル」 の代表者が次回の打ち合わせ	
7月16日	美恵子ちゃんと 3 人の仲間たち	造花を一緒に作りながら交流
	中央測量設計事務所、傾聴ボランティアキャンドル	冷たい肉そば、だしの振る舞い、交流
	(次回の打ち合わせで、森 文三子さんが同行)	
8月26日	森 文三子さん	フラワーエッセンス
	NPO クリエイトひがしね	子どもとの交流
	(次回の打ち合わせで、「マイスポーツひがしね」の代表者同行)	
9月18日	マイスポーツひがしね	大極柔力球、レクリエーションなど
	森 文三子さん	フラワーエッセンス
	(次回の打ち合わせで、「松風会」と「NPO 法人大けやきフォーラム」の代表者同行)	
10月15日	松風会	民謡、踊り、果物の振る舞いなど
	NPO 法人大けやきフォーラム	体操、食べ物の振る舞い、交流など
	森 文三子さん	フラワーエッセンス
	(次回の打ち合わせで、「JA たんぽぽ会」の代表者同行)	
10月24日	さくらんぼひがしね元気隊の代表	山形新聞・山形放送8大事業の最上川さくら 回廊の植栽
11月19日	さくらんぼ落語愛好会	落語、南京玉すだれなど
	森 文三子さん	フラワーエッセンス
	JA たんぽぽ会	果物、豚汁、花笠音頭、ラフターヨガ、歌など

東松島市社会福祉協議会より表彰されました。

10月9日、さくらんぼひがしね元気隊が、「東松島市社会福祉大会2015」にて、東松島市社会福祉協議会会長より感謝状をいただきました。



②さくらんぼ東根温泉・ふれあい足湯 in 東松島

東根温泉共同組合の協力により、温泉のお湯を社協の入浴車などで東松島市に運搬し、足湯を提供しました。また、東根市観光物産協会の協力により、リンゴジュースなどの東根市の名産を振る舞いました。



月日	協力団体名	内 容
10月27日	東根温泉協同組合、東根市観光物産協会	さくらんぼ東根温泉のお湯での足湯、りんご ジュース、玉こんにゃく
11月5日	東根温泉協同組合、東根市観光物産協会	さくらんぼ東根温泉のお湯での足湯、りんご ジュース、玉こんにゃく、芋煮

新しい事業を開始しました!!

東根市社会福祉協議会では、お子さんからおとなのかたまで、障がいをお持ちのご本人やご 家族、関係者などからのご相談に応じます。

指定一般相談支援事業所で『地域相談支援』をおこないます。

「地域相談支援(地域移行支援)」とは、精神科病院に入院している方が、退院をしたいと希望したときからサポートを始め、地域での生活を続けていくためのお手伝いをします。



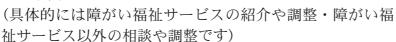
- 1. 一般相談支援事業所よりスタッフが訪問してお話をうかがいます。
- 2. 退院後の生活について一緒に考えていきます。
- 3. 退院後の希望を聞いてその計画を立てます。
- 4. 院外での活動や新しい体験のお手伝いをします。
- 5. 退院後の住まいを一緒に探します。
- 6. 退院後に活動できる場を一緒に探します。
- 7. 地域での生活を続けていくためのお手伝いをします。

市から「東根市障害者相談支援事業」の呑託を受けています。

「東根市障害者相談支援事業」とは、

①無料で相談に応じ、情報提供、調整などを行います。

障がいを持ちながらも自分らしい生活を営んでいくため のお手伝いをします。



②情報発信・啓発を行います。

障がいのあるかたやご家族に分かりやすい情報を発信していきます。

社協まで来られない方は、自宅訪問を行ってご相談に応じますので、まずはお気軽に お電話ください。



第 125 号 平成28年3月15日(6)

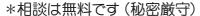
~ 社会福祉協議会(社協)の事業紹介 No.10

社会福祉協議会(社協)って何をしているところなの? 社会福祉協議会(社協)のことをもっと知ってほしい! 毎回、事業を一つずつ紹介していきます。

平成 27 年 4 月から生活困窮者の支援制度(生活困窮者自立支援事業) が始まり、社協でも【生 活自立支援相談窓口】を開設し、平成 27 年 4 月~ 12 月の新規相談は 85 件で、延べ件数は 365 件でした。相談内容は、様々な問題が複合的に絡み合っている場合が多く、相談者本人や家族か らの相談以外にも、市役所の関連機関や福祉サービス事業所、地域住民など、幅広い方々から相 談をいただいています。

現在、特に力を入れていることは、地域で信頼関係を構築している民生委員・児童委員の方々と 日頃より意識的に交流・連携を図ることで、自らSOSを発することができない生活困窮者の幅広 い把握や早期発見のネットワークづくりです。

周囲の人で生活に困っていたり、どうにもなら ない事情で大変な状況に陥っている(陥る可能性 がある) 人がいれば、相談窓口にご相談やご案 内していただければと思います。 何らかの理由 でお越しいただけない場合には、電話、自宅訪 問など、様々な方法で相談に対応します。





このようなとき、お気軽にご相談ください。

地域の底力を 高めよう!! みんなが住み慣れた地域で安心して暮らすために~

行政や制度では、支えきれない、できないことを地域や企業・学校などで 行っている様々な取り組みをご紹介します。

今年時、除雪ボランティアなりがとうをざいました!



今年も、山形カシオの労働組合の有志の方から、地域貢献と奉 仕活動の一環として、高齢者世帯の住宅をスコップやスノーダンプ を使ってきれいに除雪していただきました。

山形カシオの労働組合の有志の方は、今年で7年、継続して活動 していただいています。

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすためには、地域のみな さんや、企業、学校等の活動が、支え合う地域をつくる大きな力になります。

除雪ボランティアやその他ボランティア活動に興味のある方や団体、企業は、ぜひ社会福 祉協議会までご相談ください。

地域や企業・学校でこんな取り組みしていますという「地域のいい話」の情報を 社会福祉協議会までぜひ、お知らせください。取材にお伺いします。

発行 社会福祉法人 東根市社会福祉協議会

〒999-3711 東根市中央一丁目 3-5 東根市ふれあいセンター内

TEL 41-2361 FAX 42-1350

URL:http://www.higashine-shakyo.or.jp/

東根市社会福祉協 議会ホームページ のQRコードは こちら障

